

八戸市中央卸売市場運営協議会

日時：平成 22 年 2 月 16 日（火） 午後 4 時

場所：八戸プラザホテル ブリリアント

次 第

1. 開 会

2. 委嘱状交付

3. 市長あいさつ

4. 組織会

(1) 会長選任

(2) 副会長選任

(3) 会長就任あいさつ

5. 報告案件

平成 21 年八戸市中央卸売市場取扱高実績について

6. 閉 会

八戸市中央卸売市場運営協議会

会 議 資 料

平成 22 年 2 月 16 日 (火) 午後 4 時

八戸プラザホテル ブリリアント

報告案件 平成21年八戸市中央卸売市場取扱高実績について

【青果部】

1. 総取扱高 期間：平成21年1月から12月まで(開市日数 274日)
 数量：116,154 t (前年比 103.5%)
 金額：18,423,135 千円 (前年比 97.3%)

2. 月別取扱高 上段:数量(t)と前年比 下段:金額(千円)と前年比

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	前年取扱高
野菜	4,159	4,793	5,934	5,609	5,634	8,443	10,274	8,124	10,213	11,447	8,599	7,127	90,354	88,038
	98.8%	98.4%	94.5%	98.5%	95.7%	99.6%	99.1%	106.1%	117.7%	107.1%	103.3%	103.1%	102.6%	
	928,546	962,339	1,147,710	1,094,273	1,079,671	1,248,367	1,295,317	1,281,589	1,255,950	1,124,840	1,002,584	1,160,489	13,581,674	13,848,555
	110.8%	91.1%	86.0%	95.9%	97.0%	100.9%	109.9%	128.2%	103.6%	82.1%	88.7%	93.7%	98.1%	
果実	1,505	1,774	1,926	1,829	1,726	1,602	1,847	2,448	2,079	2,535	2,715	3,059	25,046	23,483
	109.9%	97.8%	112.2%	122.1%	103.4%	109.9%	96.1%	99.4%	111.5%	107.6%	111.6%	104.8%	106.7%	
	284,285	312,548	365,529	346,453	375,595	367,112	458,978	467,942	345,485	334,669	386,521	514,569	4,559,686	4,796,979
	108.4%	90.9%	97.8%	97.5%	93.6%	99.6%	100.1%	88.0%	102.2%	91.9%	95.7%	86.4%	95.1%	
その他 (野菜・果実 加工品、鳥 卵、その他)	64	55	53	54	103	50	43	35	46	42	91	119	754	713
	90.2%	100.3%	97.8%	98.8%	110.0%	82.1%	119.3%	116.3%	125.0%	107.6%	106.0%	122.8%	105.8%	
	29,882	25,223	21,258	19,121	26,289	16,070	15,717	12,688	14,154	17,870	27,723	55,780	281,776	281,681
	96.7%	97.9%	98.3%	107.1%	91.9%	85.4%	109.6%	109.9%	89.6%	97.2%	104.2%	108.4%	100.0%	
合計	5,728	6,622	7,913	7,492	7,463	10,095	12,164	10,607	12,337	14,024	11,406	10,305	116,154	112,233
	101.4%	98.2%	98.3%	103.4%	97.5%	101.0%	98.7%	104.5%	116.6%	107.2%	105.2%	103.8%	103.5%	
	1,242,713	1,300,110	1,534,497	1,459,846	1,481,555	1,631,549	1,770,012	1,762,219	1,615,589	1,477,379	1,416,829	1,730,837	18,423,135	18,927,215
	109.8%	91.2%	88.7%	96.4%	96.0%	100.4%	107.2%	114.2%	103.2%	84.3%	90.8%	91.8%	97.3%	

3. 入荷及び価格の状況

〔野菜〕 上半期： 入荷数量は前年をやや下回る状況が続いた。1月は、生育遅れによる品薄感から、キャベツ、レタス等が高値で取引された。2・3月は、胡瓜、トマト等を除き、全般に安値となり、金額も前年同時期を下回った。4月以降、にんにくは数量で前年を上回るようになったが、安値での取引が続いた。
 下半期： 日照不足、長雨等の影響から農作物の生育が遅れ、7・8月は全般的な品薄傾向から相場が上昇した。9月以降は作柄が回復し、潤沢な入荷となった結果、馬鈴薯、玉ねぎ等を除く、多くの品目が安値傾向に転じた。大根、ごぼう等の単価は落ち込み、終盤の取扱金額は前年同時期を下回った。

〔果実〕 上半期： 数量では前年を上回ったが、金額では2月以降、前年を下回る状況が続いた。りんごは中・下級品中心の荷動きで安値傾向が続いた。柑橘類やぶどうの荷動きもいまひとつ。メロンは、消費低迷の影響から数量、金額とも伸び悩んだ。高値が続いていたバナナの価格は、3月以降、落ち着いた。
 下半期： 数量で前年をやや上回ったが、金額では前年同時期に及ばなかった。夏場は、低温の影響ですいかの引き合いが弱く、取扱金額が伸びなかった。みかんは表年に当たり入荷が増えたが、小玉サイズのものが多く、金額の増加には結びつかなかった。バナナの販売は、9月以降、振るわなかった。

【花き部】

1. 総取扱高 期間：平成21年1月から12月まで(開市日数 257日)
 数量：22,093 千本・鉢・個 (前年比 91.8%)
 金額：1,421,871 千円 (前年比 94.9%)

2. 月別取扱高

上段：数量(千本・千鉢・千個)と前年比 下段：金額(千円)と前年比

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	前年取扱高
切花	1,152	1,432	2,620	1,571	1,561	1,402	1,509	2,186	1,904	1,292	1,368	2,103	20,100	21,978
	87.8%	81.8%	87.3%	83.3%	84.0%	94.1%	104.5%	93.0%	93.8%	91.4%	114.0%	93.8%	91.5%	
	73,445	81,680	175,315	85,792	88,335	83,098	78,464	139,977	109,722	72,674	79,207	136,777	1,204,487	1,249,446
	105.9%	80.3%	96.4%	94.9%	94.8%	109.3%	111.2%	92.6%	99.3%	86.4%	100.7%	96.4%	96.4%	
鉢物	20	24	26	59	35	26	20	8	17	23	22	21	301	367
	101.3%	92.0%	69.1%	109.7%	53.5%	74.8%	76.8%	109.2%	98.2%	83.3%	86.2%	83.8%	82.2%	
	5,169	6,649	7,309	20,029	11,728	8,341	5,860	3,092	4,541	6,823	7,740	9,340	96,621	119,945
	86.4%	86.0%	65.9%	120.9%	51.5%	86.7%	86.6%	141.4%	82.8%	78.7%	78.5%	70.8%	80.6%	
その他 (枝物、観葉植物、苗木、植木、加工品、その他)	51	92	160	258	204	176	105	65	66	107	107	302	1,691	1,715
	115.5%	84.1%	120.6%	126.1%	66.5%	95.2%	98.5%	112.8%	94.5%	115.0%	129.8%	93.1%	98.6%	
	3,093	5,450	7,163	26,508	14,381	13,361	7,890	4,273	5,777	7,684	5,623	19,559	120,763	128,490
	126.8%	90.5%	91.9%	114.0%	66.9%	99.1%	84.2%	108.2%	95.1%	90.3%	109.9%	93.2%	94.0%	
合計	1,222	1,548	2,807	1,888	1,800	1,604	1,634	2,258	1,987	1,422	1,497	2,427	22,093	24,060
	88.9%	82.1%	88.5%	88.0%	80.7%	93.9%	103.6%	93.5%	93.8%	92.7%	114.4%	93.6%	91.8%	
	81,707	93,779	189,787	132,329	114,443	104,801	92,215	147,343	120,040	87,181	92,570	165,677	1,421,871	1,497,882
	105.0%	81.2%	94.6%	101.7%	83.2%	105.7%	106.4%	93.6%	98.3%	86.0%	98.8%	94.1%	94.9%	

3. 入荷及び価格の状況

〔切花〕 上半期： 景気低迷の影響で荷動きが鈍く、取扱数量で前年を下回る状況が続いた。金額では、菊、カーネーション等が高値で取引された1月と6月を除き、前年同時期の実績に及ばなかった。菊は、栃木、愛知、沖縄産中心の入荷であったが、6月に入り県産品の取扱いが始まった。
 下半期： 上半期よりやや持ち直し、数量、金額とも前年に近い実績となった。新型インフルエンザの流行によりイベントが中止となることもあったが、県産の菊やカーネーションが安定して入荷し、例年並みに取引された。バラについては7月を除き、安値傾向での取引が続いた。

〔鉢物〕 上半期： 景気低迷の影響が強く、数量、金額とも前年を下回る月が多かった。4月は、母の日前にカーネーションの引き合いが強まり、また、6月は果樹の引き合いが強まったことにより単価高となったが、それ以外の月では安値傾向での取引となった。
 下半期： 県産品の入荷量が増えるにつれ、比較的安定した取引が展開された。7・8月は平均単価で前年を上回り、それ以降も、県産の、菊、葉牡丹、パンジー、シクラメン等が多く取引され、前年実績に及ばないながらも、落ち着いた取引が続いた。